

在学留学報告書（1年留学）

留学の前半終了時：シート番号1、2、4、7のみ記入して提出してください。

留学の後半終了時：シート番号0、3、5、6、8を記入して提出してください。

●基本情報

留学開始年度	2023	留学種別	交換
留学先国	韓国	留学先大学名	釜山大学
本学での所属学部（研究科）・学科・専攻			
外国語学部	アジア言語学科	韓国語専攻	
出発時の年次	学部3年次		
留学期間（実際の渡航期間）	2023	年	3月～2023年12月

●認定留学の方への質問

どのように留学先を選びましたか？
都心部での生活に慣れていないため釜山の大学に行くことを選んだ。
留学先決定後、渡航までの手続きの為に留学斡旋業者を利用しましたか？
<input type="checkbox"/> 留学斡旋会社を利用した（会社名： 仲介手数料 円） <input checked="" type="checkbox"/> 留学斡旋会社を利用しなかった（以下の質問には回答不要）
どのように業者を選定しましたか？
望んでる時間と値段によく合う便を見つけて選んだ。

●渡航までの準備

1. 入学申請

授業料は支払いましたか？	
<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ（以下の質問には回答不要）	
授業料総額：	円
授業料総額のうち渡航前に支払った金額合計：	円
支払い方法：	

2. ビザ申請

ビザ申請先	
<input checked="" type="checkbox"/> 在日大使館/領事館等 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
<input type="checkbox"/> 現地に到着してから申請（申請の場所： ）	
必要書類	
入学許可書、査証発給申請書(領事館のサイトからダウンロード)、パスポート原本・コピー、身分証明書両面のコピー	
取得にかかった期間（申請してから要した期間）	取得費用
15日	無
具体的な申し込み手順（例：必要書類の準備→オンライン申請→面接予約→申請に行く→ビザ発行後受け取りに行く。）	
必要書類の準備→申請に行く→ビザ発行後受け取りに行く	
ビザ申請の際の面接	
<input type="checkbox"/> 面接有（質問の内容 / 言語等： ） <input checked="" type="checkbox"/> 面接無	
ビザ申請の際の注意点やアドバイス	
大学からの入学許可書が届くのが遅いため、申請に行く時間が年末ギリギリになって焦るので年末に申請行く場合は営業日時など確認して気を付けて下さい。(私の時は12月29日から休業でした)	

現地でビザの延長申請を行いましたか？	
<input type="checkbox"/> 行った <input checked="" type="checkbox"/> 行わなかった (以下1~5には回答不要)	
1.申請先	
2.申請時期	
3.必要書類	
4.具体的な手続き	
5.注意点等	
3. 住居の確保	
どのように住居を見つけましたか？	
大学の寮	
住居の申し込み手順	
大学からの案内がメールで届く→マニュアルに申請日時記載されているので確認する→申請(カード支払い)	
渡航前に支払った費用とその内訳	
費用： 211,300 円	内訳： 1学期分の寮費(3食×7日)
住居のタイプ	
<input type="checkbox"/> ホームステイ <input checked="" type="checkbox"/> 寮 (寮の名前：) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ()	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他 ()
ルームメイト	<input checked="" type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他 ()
設備 (ネット環境、共有スペース、部屋に設置されている家具等)	
机、収納(アウターをかけられる戸棚も○)、ベッド、冷暖房、トイレ、洗面台、お風呂、物干し竿、Wi-Fi無料接続、ウォーターサーバー、洗濯室(乾燥機も○)、パソコン室、食堂、コンビニ	
食事	<input type="checkbox"/> 自炊 <input checked="" type="checkbox"/> 食事の提供があった (<input checked="" type="checkbox"/> 朝 <input checked="" type="checkbox"/> 昼 <input checked="" type="checkbox"/> 夜) <input type="checkbox"/> 外食
大学までの通学手段/通学時間	
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車 <input type="checkbox"/> トラム <input checked="" type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> 自転車 <input type="checkbox"/> その他 () 通学時間合計： 10月15日 分	
住居を選ぶにあたってのアドバイスや申請の際のトラブル等	
食事は1日1食から自由に選べて週7日提供か5日提供かも自分で選べるのですが、朝ご飯をつけておくと授業に行くのも時間に余裕を持って移動できるのでおすすめします。	

●滞在先の変更について

留学中に引っ越しや滞在先の変更は行いましたか？	
<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ (以下1~10には回答不要)	
1.どのように住居を見つけましたか？	
2.住居の申し込み手順	
3. 費用の合計とその内訳	
費用：	円 内訳：
4.住居のタイプ	
<input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> 寮 (寮の名前：) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ()	
5.部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他 ()
6.ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他 ()

3	コース名/科目名	留学生のための韓国の歴史と文化
	開講学部	教養教育院
	担当教員名	ヤン・フンソク
	時間数 (1週間当たり)	150分
	授業内容	韓国の歴史を古代から現代まで勉強した。歴史を学ぶ上で重要な人物、世界遺産などを写真や動画で詳しく教えてくれる。韓国の地理や祝日など文化も、歴史的背景から学んだ。
	試験・課題等	中間・期末は授業の資料から出題され、選択問題と記述問題があった。ペアを組んで韓国の世界遺産についてのパワーポイント20枚を作成する課題もあり、教授に選ばれたペア6組が発表を行った。
	感想・自己評価等	韓国の歴史に興味があり、日本でも授業を受けたことがあったため、知っている内容も多くあったが知らなかったこともたくさん知ることができて楽しく授業を受けました。留学生向けの授業であるため教授も簡単な言い方で教えてくれたり、楽しく明るい雰囲気での授業をしてくれるので取ってよかったと思いました。

4	コース名/科目名	映像の中の韓国語
	開講学部	言語教育院
	担当教員名	イ・サンミ
	時間数 (1週間当たり)	150分
	授業内容	韓国のドラマ5つの台詞を見ながら単語や文法、文化を学ぶ授業。教科書と教授が用意してくれる資料を基に授業をし、ペアで音読練習もした。
	試験・課題等	中間・期末は授業で習った単語、文法、ドラマの内容が出題された。一つ韓国語の映像を選んで単語二つ、文法1つを5分ほどで紹介する発表もあった。三人でペアを組んで授業で習った単語、文法、文化を取り扱う台本を考え動画を撮る課題もあった。
	感想・自己評価等	知らない単語をたくさんあったためとても勉強になり、文法ももう一度復習し直す機会になったので取ってよかったです。教授が質問をたくさん投げかけてくれるので楽しい雰囲気での授業を受けることが出来ました。文化も直接動画を見ながら学ぶので記憶にも残りやすく実際の雰囲気も知ることができるのでおすすめです。

5	コース名/科目名	韓国文化の理解(1)
	開講学部	言語教育院
	担当教員名	ソン・マジョン
	時間数 (1週間当たり)	150分
	授業内容	韓国の文化を教科書に沿って学んだ。歴史、伝統芸術、食、方言など多方面の文化を学べてたくさん知識を得ることが出来る。最初に生徒が韓国の文化で疑問に思う点を各々が書き込み、最後にはその理由などがわかるようになって解決できた。
	試験・課題等	中間は教科書の内容で選択・記述問題が出された。期末は自身が考える韓国文化3つというテーマで5分ほど発表した。各自韓国文化のテーマを選んで20分ほど発表もした。
	感想・自己評価等	昔の文化だけでなく、現代の文化、大学生活を送りながら経験するような文化まで本当に幅広く学べるので取ってよかったです。私は食文化をテーマに発表をしたのですが20分と長く発表しないといけなかったため準備が大変だったが、発表を通して自分の選んだテーマについても詳しく知ることができ、また他の学生の発表を聞きながら学ぶ点も多かったので取る事をおすすめします。

●留学前半の感想について

留学先国・留学先大学・プログラム・授業・滞在先・私生活・授業以外の活動（課外活動・ボランティア・サークル等）等について、自由に書いてください。

留学先国の特徴や雰囲気等
釜山は山や海など自然にたくさん触れられる所です。大学周辺には飲食店やカフェも多く、生活するのに何不自由なく過ごすことができます。
留学先大学の特徴や雰囲気等
釜山大学は留学生も多く在籍しており、韓国人や日本人だけでなく様々な国籍の友達を作ることができます。私が聞いていた授業は釜山出身の教授が多かったのですが、ユーモアに溢れていて授業も明るい雰囲気で行われとても楽しく授業を受けられました。
授業について
留学生が受ける授業を多く取っていたのですが、韓国語を自分と同じように学びに来ている学生と一緒に授業をするため、韓国語を話すときも間違いを恐れず話すことができたり、他国の文化なども学べるので留学生向けの授業を取ることをおすすめします。
課外活動（ボランティア、サークル等）について
私はPNUFという韓国人とバディーを組んでマンツーマンで授業をするというサークルに入っていました。週に1回大教室に集まって行うのですが、分からない韓国語を教えてくれたり会話の練習をしたり韓国語を上達させるのにとっても効果的なサークルでした。
滞在先（寮や一人暮らし等）の環境について
寮での生活は部屋の充実した設備やご飯の提供など快適な環境だと思います。はじめに布団やまくらなど自分で買いに行かないといけないということと、日本で使用していたドライヤーはワット数が高いため韓国では使えないということに注意してください。
現地での生活
授業に行き課題をして寮で過ごすことが基本的に多かったのですが、大学周辺でご飯を食べに行ったり、サークルの会食に行ったり、地下鉄に乗って観光地に行ったりもしました。
留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイス
韓国での生活に慣れるまで大変な思いをしたり、ホームシックになることもあるかも知れませんが、一か月過ごしてみるととても楽しく有意義な留学期間を送れるので焦らないで大丈夫ということをお伝えしたいです。
留学前半の反省・留学後半に向けての意気込み・目標
授業ではテストや発表を一生懸命頑張り、たくさん人とも関わることで充実した1学期を過ごせたと思います。後半は、留学当初の目標である広い視野を持つことと語学力をより高めることを意識してもっと多くの人と関わる機会を自分から作っていきたいです。